

# A.

## 川や池の水と水辺

この分野は、「水」に関わる要素のうち、川や池の水のきれいさ、護岸や周辺の美化などの水辺の環境、流れや水量などの川や池の状態、水に依存する生き物の生態系を対象としています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

### 【水質】

川底が見え、水面がキラキラ光る  
美しい川になっている

### 【水辺】

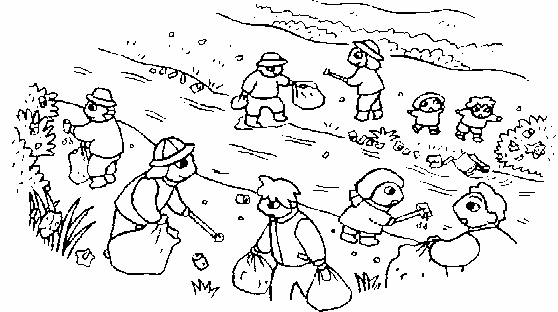
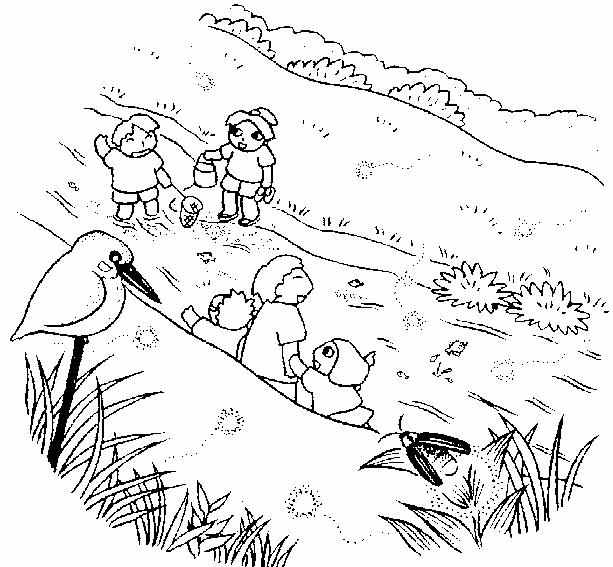
思わず遊びたくなる自然を活かした水辺がある

### 【水の生態系】

イタセンパラやカワセミ、ホタルに会える川がある

### 【美化】

川の中やそのまわりに、  
ごみが捨てられないくらいきれいにされている



### ■ 環境指標と数値目標 ■

(詳細は資料編参照)

No.	指標名	現状値 [H. 14]		短期目標 [H. 20]	長期目標 [H. 35]
A 1	河川のBOD平均値 (各河川測定地点値)	2.7 ~ 11	mg/l	向上	ワンランクアップ
A 2	生活排水処理率	74	%	88	97
A 3	多自然型河川・親水公園等の整備箇所数	0	箇所	1	10
A 4	河川愛護団体数	5	団体	10	20

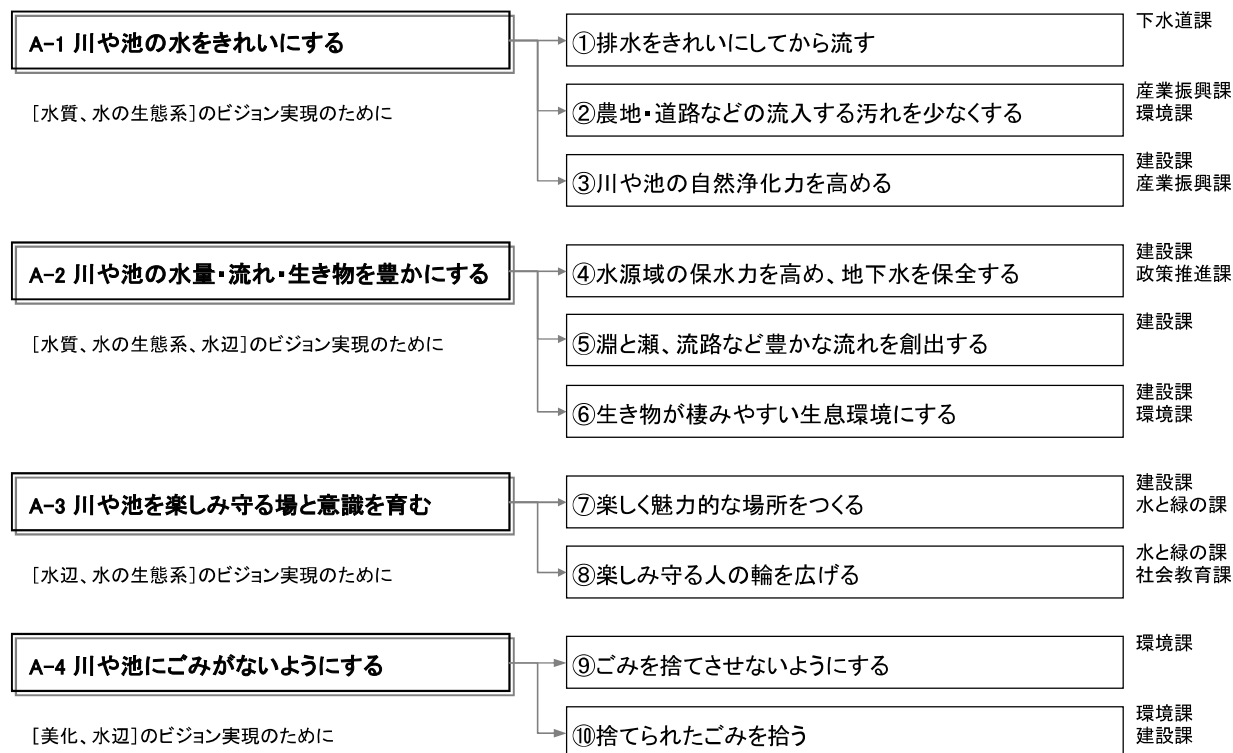
[検討・把握する環境指標] 河川流量、在来水生生物種類数、河川で定期的に回収されたごみ袋数

「環境まちづくりビジョン」を実現するためにこうしてこう！



環境まちづくりプログラム

## ■ 施策の体系 ■



### A-1 川や池の水をきれいにする

川や池の“質”が良いと言えるには、まずその水がきれいであることが一番です。そのために、川や池に流れ込む排水などをきれいにするとともに、川や池の持つ自然の浄化力を高めていきましょう。このほか森林や地下水からの水の供給を維持する取組を進めます。

#### [施策メニュー]

- ① 公共下水道・合併処理浄化槽の整備・普及、  
★水の汚染源の詳細な特定調査と対策
- ② 農業・化学肥料による汚染の防止
- ③ 多孔質素焼陶器<sup>13</sup>廃材・竹炭などの活用による  
水質浄化、★先進地事例研究と実践



▲こどもプロジェクト「ミラクルフラワーキッズ」による川の自然愛護を呼びかけるポスター

<sup>13</sup> 表面をガラス質の釉薬で覆わない素焼きは、多孔質のため水中で有用微生物の住処となり、その微生物の働きにより、水質浄化が促される。

## A-2 川や池の水量・流れ・生き物を豊かにする

川や池の“質”には、水量、流れ、生き物の生息状況が豊かに感じられるということも大切です。そのために、水源域の保水力向上と地下水の保全、川らしい景観を醸し出す淵と瀬の創出、イタセンパラ<sup>14</sup>、ホタル、カワセミなどが棲む水の生態系の保全・創出を進めます。

### 【施策メニュー】

- ④ 保水性の高い水源域の保全、透水性舗装<sup>15</sup>の推進
- ⑤ ★多自然型河川整備の実施、★川の豊かさの基準づくりと市内河川の点検・評価
- ⑥ 魚が多く棲むモデル河川づくり、生態系を守るための飼育マナー<sup>16</sup>講座、飼育マニュアル本の作成

## A-3 川や池を楽しみ守る場と意識を育む

川や池を守ろう、良くしようという意識を育むためには、川や池で楽しんだ経験があるかないかが一つのポイントになります。そのために、現在の川や池に楽しく魅力的な場所をつくり、楽しみ守る人の輪を広げていきます。

### 【施策メニュー】

- ⑦ 適所への水辺アプローチ設置、河原の創出と活用、川・池を活かした水辺公園の整備、★緑化を含む水の遊歩道の整備、魚取りや水泳ができる場所づくり、「よい子はここで遊びましょう」と言える場所の創出
- ⑧ ★川遊びマップづくり、川の達人の発掘・養成、★「天白川を歩きましょう」イベントの開催、★総合学習等学校での河川に関する教育の普及

## A-4 川や池にごみがないようにする

川や池には多くのごみが捨てられており、これを放置すると愛着が薄れ、さらにごみが捨てられ…というように負の循環が進みます。そのため、川や池へのごみの投棄の防止と捨てられたごみの清掃を促進します。

### 【施策メニュー】

- ⑨ 川の監視員づくり
- ⑩ 様々な主体によるごみ拾い大会の定期的な実施、★川・池のアダプトプログラム制度<sup>17</sup>の導入



▲こどもプロジェクト「ミラクルフラワーキッズ」によるごみ拾い大会の様子

<sup>14</sup> コイ科タナゴ亜科の淡水魚で、全長約 10 センチ。緩やかな流れの川や池を好む。木曽川、淀川水系と富山平野の水域に生息しているが、数は激減しており、環境省のレッドデータブックで「絶滅危惧種」に指定されている。国の天然記念物。

<sup>15</sup> アスファルトと混合する砕石の粒度調整による間隙の増加等により、雨水等の地中への透水性を高めた舗装のこと。治水対策、街路樹の保護育成、雨天時の歩行性の向上などの機能を有する。

<sup>16</sup> 飼えなくなったからと外来種のペットを自然に放すと、もともとそこにいた種が絶滅するなど、生態系が壊される。

<sup>17</sup> アダプト (adopt) とは養子縁組を意味し、住民や企業が里親として、ボランティアで身近な環境整備を行う環境美化の制度である。

# B.

## 水の風景・水資源

この分野は、「水」に関わる要素のうち、水に関する風景、すなわち川、池、水田などの保全および水の資源としての湧水、雨水などを対象としています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

### 【水風景】

川・池・水田など豊かな水風景が  
歩いていける所にある

### 【雨水・湧水】

雨水や湧き水など貴重な水資源を  
大切にする暮らしをしている



### ■ 環境指標と数値目標 ■

(詳細は資料編参照)

No.	指標名	現状値 [H. 14]		短期目標 [H. 20]	長期目標 [H. 35]
B 1	ため池の数	4 6	箇所	現状維持をめざす	現状維持をめざす
B 2	雨水タンク・浄化槽転用補助数	—	世帯	1 0 0	4 0 0

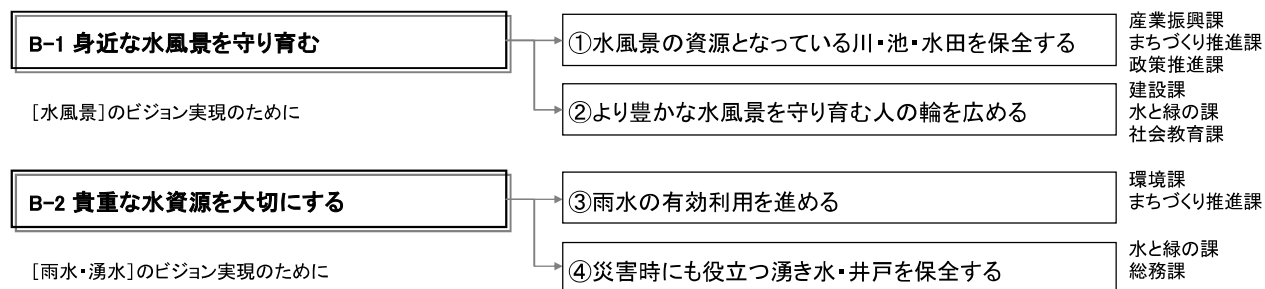
[検討・把握する環境指標] 湧水の数、流域での浸水面積

「環境まちづくりビジョン」を実現するためにこうしていこう！



## 環境まちづくりプログラム

### ■ 施策の体系 ■



#### B-1 身近な水風景を守り育む

日進の市域は丸い葉っぱの形をしており、天白川とその支流が葉脈のように流れています。川の周辺には田園風景が広がり、それを支えるため池も点在しています。こうした身近な水風景が保全されるように守り育てていきます。

##### [施策メニュー]

- ① ため池保全計画の実現、保全場所の優先順位決め、ため池の公園化の推進、川・池・水田の地域ごとの適正量の調査（市民参加による地区まちづくり計画の策定と実施）
- ② 休耕田の解消・景観作物栽培などの有効利用、水風景保全アドバイザーの養成、日進水風景写真コンテストの開催、お散歩マップの作成、★川のアダプトプログラム制度の実施、ドロンコまつり・池殺生<sup>18</sup>など水田やため池を残したいと思えるイベントづくり

#### B-2 貴重な水資源を大切にする

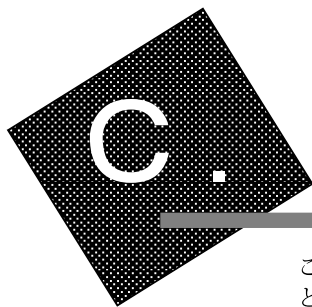
日進には、飲むことのできる湧き水があります。また、地下水や雨水を有効に利用している方もいます。上水に頼らないこうした水資源は防災上もその価値が再認識されています。こうした水資源を大切に使い続けられるような取組を進めていきます。

##### [施策メニュー]

- ③ 雨水の利用方法・お得度のPR、雨水タンク購入補助、雨水浸透ます<sup>19</sup>の設置推進
- ④ 保全地区指定規制など水源域の保全、水源域での土壌汚染の防止、飲める日進の水ブランドのPR、地域で井戸水を共有活用する仕組みづくり、井戸湧水マップの作成

<sup>18</sup> ため池の管理として、ため池の水を定期的に抜く際に、泥んこになって魚を取る地域の行事。

<sup>19</sup> 底や側面に穴の開いたますのこと。雨水の流出を抑え、浸水被害を軽減する。



# 里山と息づく動植物

この分野は、「緑」に関わる要素のうち、里山とそこに息づく動植物を対象としています。里山とは、様々な人間の働きかけを通じて形成された樹林地を指し、多様な環境保全機能<sup>20</sup>を有しています。

こんな環境や社会にしたい！！



環境まちづくりビジョン

## 【東部丘陵】

自然豊かな、まとまりのある緑地として  
“東部丘陵自然公園”がある

## 【里山・生態系】

湧き水があり昆虫や小動物に会え遊べる  
里山が守られて、市民が自主管理している

## 【自然体験拠点】

楽しくみんなが集える自然について  
共有できるネイチャーセンターがある



## ■ 環境指標と数値目標 ■

(詳細は資料編参照)

No.	指標名	現状値 [H. 14]		短期目標 [H. 20]	長期目標 [H. 35]
C 1	森林面積	6 2 1	h a [H. 15]	現状維持をめざす	現状維持をめざす
C 2	里山保全活動拠点数	3	箇所	5	1 0
C 3	日進自然遊歩道延長	—	k m	1 5	3 0

[検討・把握する環境指標] 指標生物の生息・生育数、森林に占める竹林の占有率

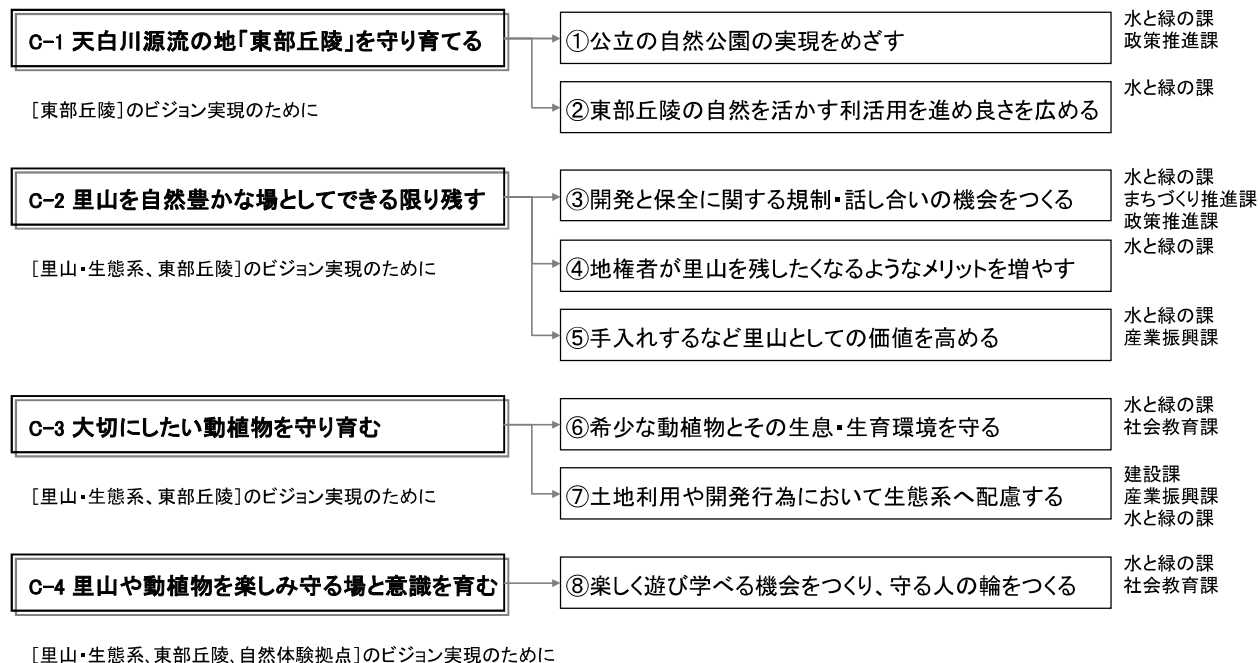
<sup>20</sup> 里山（森林）の有する環境保全機能として、二酸化炭素吸収、土壌浸食・崩壊防止、洪水緩和、水資源貯留、水質浄化、保健・レクリエーション、野生鳥獣保護、大気浄化などがある。

「環境まちづくりビジョン」を実現するためにこうしていこう！



## 環境まちづくりプログラム

### ■ 施策の体系 ■



### C-1 天白川源流の地「東部丘陵」を守り育てる

市内の最もまとまった緑で、天白川の源流があり、里山固有の希少種をはじめ多くの動植物の生息・生育地である「東部丘陵」を守り、人と自然がふれあえる場として育てていきます。

#### 【施策メニュー】

- ① 市独自の自然環境を守るための条例づくり、地権者からの買い取り・借り上げ、保全基金の募金  
☆保全区域の設定と保全施策の検討、★東部丘陵の環境保全型自然公園整備
- ② ★東部丘陵の自然ガイドブック（仮称）の作成・活用、★自然観察できる園路整備、★環境保全監視隊の設置、環境基金制度づくり、継続的でゆるやかな公園づくりと利活用方法の市民アイデア募集、★公園利用区分の色分け（観察区域・保全区域・健康増進区域）、★自然環境に詳しい市民による管理・保全、★市民対象のハイキングや観察会の開催、★小中学校での四季にわたるハイキング教室、★保全のための標語募集、観察会指導員の養成

### C-2 里山を自然豊かな場としてできる限り残す

市内には、小規模な里山が点在していますが、開発が進み年々減少していると同時に、残された緑も手入れがされず荒れています。里山は水源かん養や大気浄化などの多様な環境保全機能を担っているため、できる限り残すとともに、自然豊かな場として育てていきます。

〔施策メニュー〕

- ③ 里山保全条例、地権者の実態調査、雑木林・竹林の区分け利用、地域別のまちづくり計画における緑確保率の設定、☆環境アセスメント制度の運用による無秩序な開発による自然破壊の防止
- ④ 税制面の特典、緑化基金の設置、森林環境税の導入
- ⑤ 竹林繁茂の防止、里山からの資源利用活用、自然とのふれあいの場づくり、管理運営要領の作成、里山の市民参加による自然公園づくり、☆地域学習林の整備・活用、松くい虫対策

### C-3 大切にしたい動植物を守り育む

市内には東部丘陵を中心として希少な動植物が生息・生育しているほか、野ウサギやカワセミ、クワガタムシといった希少種ではないけれど親しまれる動植物もあります。こうした大切にしたい動植物並びにその生息・生育環境を守り育てていきます。

〔施策メニュー〕

- ⑥ ★レッドデータブック<sup>21</sup>の作成、貴重種の天然記念物指定、外来種規制条例  
☆絶滅危惧種・希少種等の調査・指定、国天然記念物イタセンパラなど希少淡水魚の保護および種の保全
- ⑦ 生態系豊かな水路・畦・のり面の整備、鳥獣保護区の指定、湿地に生息する動植物の保護

### C-4 里山や動植物を楽しみ守る場と意識を育む

里山を守りたいと思う気持ちは、そこで遊んだり何か得るものがあったりすることから育まれるものです。そのために楽しめる場や機会をつくり、リードする人たちを育てていきます。

〔施策メニュー〕

- ⑧ 自然観察・ネイチャーウォッチング、里・山・林等を知るための講座、自然の姿・仕組みの体験、クラブト教室、木や植物の名前が分かる表示設置、里山保全リーダーの育成・活用、自然観察指導員の養成、市民ボランティア（組織）の育成、クラブづくり（会員制）、きのこや山菜を採れるような整備・機会創出、★ネイチャーセンターの建設、観察団体や研究団体への助成制度、ネイチャー新聞の発行、日進自然マップの作成

<sup>21</sup> 絶滅のおそれのある野生生物の情報をとりまとめた本のことで、環境省や地方自治体発行のものがある。